

日本最大規模／犬種別診断データ集

いぬの病理なび



人気36犬種をピックアップ。2010年から2014年までの5年分の病理検査データを犬種別に徹底分析。

弊社は、1996年にペット動物専門として病理検査の受託を開始いたしました。全国から多くの病理検査のご依頼を頂いているコマーシャルラボとしての社会的責務を考え、全検査の病理診断データ集「Amanecer Annual」を、この10年間毎年発行・配布しております。今年は創業20年目を迎える節目の年でもあり、最近5年分（2010年から2014年）の「Amanecer Annual」を、犬種別という観点から再集計・編集して、このたび「いぬの病理なび」として発刊する運びとなりました。

「いぬの病理なび」は、全国の開業医4,600箇所からご依頼いただいた5年間の病理検査データ（約20万症例）を基にして、検査依頼数の多い36犬種を、全12巻に分載して参ります。犬種ごとに検査数上位の7臓器につきましては、診断数を年齢区分別でもみられるように編集しております。日本国内における病理検査の現状を反映したものであると自負しておりますので、診察室でのいろいろな場面でご利用頂けたらと考えております。

北米では、VMDBのように獣医大学が連携した疾患データベースが構築されており、これらデータを利用して、各種腫瘍の発生率などを犬種別で検証した論文が、しばしば発表されております。しかし、本邦での飼育犬については、本書のような病理組織診断ベースで、かつ複数臓器におよんで、これほど多くの症例数で構成された犬種別データ集は存在しません。

「いぬの病理なび」の収載データは全て、ひとえに検査をご依頼頂いている多くの動物病院様のお陰であり、この場をかりてお礼申し上げます。本書が、臨床獣医師の必携書となり、飼い主様への病状説明の副次資料として多くの場面で利用されることが、新しい獣医療の一助となれば幸いです。

株式会社アマネセル 代表取締役 高橋秀俊

2016年11月創刊予定。 毎月1巻、全12巻。

※価格は現時点で未定です。確定次第改めてご案内申し上げます。

※2016年9月 先行予約申し込み開始予定。



ペット動物の病理検査
株式会社アマネセル